

Ⅲ. ボランティア活動報告

1. 松本大学東日本大震災災害支援プロジェクト

(1) 平成28年度活動概要

松本大学東日本大震災災害支援プロジェクト 代表 尻無浜 博幸

支援活動6年目の報告は、最終年度の活動となりました。実は、当初計画では5年程度を目処に支援活動に区切りをつける予定でいました。そのため、年度末に検討をいたしました。ここでいきなり終わることは児童に影響があるだろうとの理由から、この1年かけてすみやかに終わっていく、そういう1年にしようという申し合わせで展開しました。活動を行ってきた大街道小学校の校長先生は3人目の先生になりました。一般の先生方も大きく異動がありましたが、私どもの調整窓口の教頭先生は、変更なくご指導してくださいました。

平成28年度も学習支援活動と心のケア・カウンセリング活動の2つの活動を中心に実施しました。この活動は文部科学省の「緊急スクールカウンセラー等派遣事業」を財源とし、石巻市からの再依頼先として石巻市教育委員会の協力を賜り、参加学生の交通費、宿泊地の確保等を行うことができました。また、観光ホスピタリティ学科山根ゼミの「フラ・イズ・アロハハワイアンフェスティバル」のイベントは復興支援の目的で企画され、収益金の一部を寄付していただき3年目になりました。こうした安定した活動資金が活動の充実に繋がりました。

1) 学習支援活動

平成28年度は、計12回(26年度24回・27年度17回)述べ学生参加者は、67名(26年度110名・27年度102名)で、参加数は従来と異なり減少しました。また今年度も「この活動をするために松本大学に入学した」という、1年生の学生の参加がありました。さらに、教職課程の社会活動の一環でという学生、1年に1回は毎年参加してきたので卒業を迎えはじめの気持ちで参加したという学生、児童との約束で活動に参加したなど、それぞれの関わりによって学生も区切りをつける1年になりました。

基本的に木曜日と金曜日の放課後に宿題を見てあげましたが、そこに参加する児童の数は変わらず、1年をとおして減ることはありませんでした。

2) 心のケア-カウンセリング活動

継続して、臨床心理士の古林康江先生が活動してくださいました。月1回のペースで計11回、毎回2日間、保護者や児童、先生方の相談に応じました。また、大街道小学校の養護教諭と連絡を密にとり、普段から電話相談にも応じました。大街道小学校では児童数が減少しており、以前は各学年2クラスあったものが、震災後は1クラスしかできない状況で、大街道地区での子どもの減少を心配しています。災害復興住宅の整備によって児童の動向が変化することが要因で、転校先でも安心して学校生活を送れるように祈っています。

※詳しくは(2)で報告。

3) その他の活動

学校行事への参加は、一昨年度より行ってきましたが、今年度も継続しました。5年生の2泊3日の花山合宿に4名の学生が同行し、寝泊りを一緒にしました。また持久走大会、防犯訓練、集団下校同行などのほか、2年目となる児童クラブにも参加しました。また、今年度は金曜日の午前の授業に、先生の補助としての協力要請が常にありました。家庭科のミシンの授業や図工の授業、体育の補助などです。教職課程を選択している学生にとってはフリーアクセスで授業、児童に関わることができるので良き学びの時間になっていました。

授業補助(金曜日の午前中の時間)



児童クラブ



被災地の視察 (復興促進)



被災地たべて応援活動 (学園祭にて)



〔資料1〕 平成28年度松本大学東日本大震災災害支援プロジェクト活動一覧

前期(4~7月)

	日程		ボランティア参加人数					活動内容	学習支援参加児童数(学年別2日間延べ数)						
	出発日	帰省日	教員	専門家	職員	学生	計		1	2	3	4	5	6	計
1	4月21日	4月22日	0	1	0	0	1	21日(木)/校長先生と打合せ・カウンセリング(担任・児童・児童の保護者・養護教諭)・授業参観 22日(金)/カウンセリング(児童の保護者・児童・担任・養護教諭)・授業参観	0	0	0	0	0	0	0
2	5月12日	5月13日	0	1	0	0	1	12日(木)/カウンセリング(児童・保護者・担任・養護教諭)・授業参観(1年生)・資料提供 13日(金)/カウンセリング(児童・保護者・担任)・授業参観(3年生)	0	0	0	0	0	0	0
3	5月26日	5月27日	0	0	0	3	3	26日(木)/学習支援・児童クラブ・教頭先生との打合せ・南浜地区視察 27日(金)/学習支援・外遊び・女川地区視察(復興商店街)	12	16	22	8	7	12	77
4	6月9日	6月10日	0	1	0	0	1	9日(木)/教員とミーティング及びカンファレンス・授業参観(1年生、4年生)・母親面接 10日(金)/母親面談・児童面接・授業参観(4年生)・教員カンファレンス	0	0	0	0	0	0	0
5	6月29日	7月2日	1	0	0	4	5	6月30日(木)~7月2日(土)/花山合宿(5年生)	0	0	0	0	0	0	0
6	7月7日	7月8日	1	0	0	11	12	7日(木)/学習支援・打合せ(教頭) 8日(金)/授業(1~4限)・外遊び・プールサイドの草取り・学習支援							
7	7月14日	7月15日	0	1	0	4	5	14日(木)/学校手伝い(体育授業支援)・学習支援・コーディネーターと打合せ・カウンセリング(教員・母親)・授業参観 15日(金)/外遊び・授業支援・避難訓練支援・学習支援・コーディネーターと打合せ・カウンセリング(母親・児童・教員)※・帰宅後メールにて相談(教員)・卒業生母親相談	13	14	23	7	6	12	75
参加者延べ人数			2	4	0	22	28		25	30	45	15	13	24	152

大街道小学校夏休み期間【学童保育8月】

	日程		ボランティア参加人数					活動内容
	出発日	帰省日	教員	専門家	職員	学生	計	
1	8月18日	8月20日	0	0	0	2	2	児童クラブでの学習等支援
2	8月22日	8月24日	0	0	0	2	2	児童クラブでの学習等支援
参加者延べ人数			0	0	0	4	4	

後期(9~3月)

	日程		ボランティア参加人数					活動内容	参加児童数(学年別2日間延べ数)						
	出発日	帰着日	教員	専門家	職員	学生	計		1	2	3	4	5	6	計
1	9月8日	9月9日	0	1	0	0	1	8日(木)/学級参観・担任面接・養護教諭と連絡会・担任と連絡会 9日(金)/養護教諭と連絡会・児童面接・学級参観・保護者(母親)面接・担任面接・養護教諭とアンケートのまとめ	0	0	0	0	0	0	0
2	9月29日	9月30日	1	0	0	6	7	29日(木)/学習支援活動・児童クラブへ参加 30日(金)/学習支援活動・午前中授業補助(6・4年生)・朝、業間、昼休み外遊び	13	13	19	4	9	4	62
3	10月13日	10月14日	0	1	0	0	1	13日(木)/学級参観・教員面接 14日(金)/母親面接・児童面接・教員面接	0	0	0	0	0	0	0
4	10月18日	10月19日	1	0	0	0	1	19日(水)/こころステーション訪問	0	0	0	0	0	0	0
5	10月27日	10月28日	0	0	0	5	5	27日(木)/学習支援・野球練習指導 28日(金)/授業支援・学習支援	11	13	16	1	10	6	57
6	11月10日	11月11日	0	1	0	3	4	10日(木)・11日(金)/職場体験(門脇中学校)に来校した生徒と学校の手伝い、学習支援 10日(木)/校内参観・コーディネーターと連絡会・担任と報告会等・児童面接 11日(金)/母親面談・児童面談・5年生参観・担任、コーディネーターと連絡会	8	8	21	2	12	13	64
7	12月8日	12月9日	1	1	0	8	10	8日(木)/外遊び・学校の手伝い・授業準備の手伝い・児童クラブ参加・カウンセリングアンケートの整理・児童について連絡会・パンフレット5弾作成計画 9日(金)/外遊び・学校の手伝い・授業の手伝い・学習支援・児童と面談・母親面談・児童について連絡会・コーディネーターと連絡会・3学期カウンセリング計画	5	0	10	1	5	6	27
8	12月15日	12月16日	2	0	0	7	9	15日(木)/学習支援・校長、教頭先生と打合せ 16日(金)/授業補助・学習支援	8	10	23	4	6	5	56
9	1月26日	1月27日	0	1	0	0	1	26日(木)/養護教諭と連絡会・担任と児童の前回の様子、明日の方向について・児童について前担任と報告会・1~6年生学級参観 27日(金)/児童面接・児童の担任と連絡会・母親面接・児童の担任と支援会議	0	0	0	0	0	0	0
10	2月16日	2月17日	0	1	0	2	3	16日(木)/学校の手伝い・授業手伝い・外遊び・児童クラブ手伝い・コーディネーターと連絡会・担任と児童3名について話し合い 17日(金)/授業手伝い・外遊び・学習支援・児童面接・教室訪問・学内参観・担任と話し合い・コーディネーターと報告会	8	14	29	4	9	10	74
11	3月1日	3月3日	2	0	0	10	12	1日(水)こころステーション訪問・石巻駅前周辺の視察 2日(木)6年生を送る会に出席・アパートの片付け・石巻教育委員会懇談会・学習支援・児童クラブ・先生方と茶話会 3日(金)/アパート片付け・学習支援・授業補助・花壇整備	7	13	26	4	9	10	69
12	3月9日	3月10日	0	1	0	0	1	9日(木)/家庭配布用パンフレット完成・コーディネーターと相談計画他・朝会参加・児童の担任と話し合い 10日(金)/児童カウンセリング・母親面談・教室参観・各児童担任と話し合い	0	0	0	0	0	0	0
参加者延べ人数			7	7	0	41	55		47	58	125	16	51	50	347
平成28年度参加者延べ人数			9	11	0	67	87		72	88	170	31	64	74	499

[資料2] 平成28年度松本大学東日本大震災災害支援プロジェクト会計報告

■収入の部		■支出の部	
前年度繰越金	790,537	旅費	駐車場代・タクシー代 12,780
フラ・イズアロハ チャリティ	241,124	打合せ費	参加者・受け入れ先打合せ 121,338
貯金利息	34	参加費	花山合宿参加費 24,240
収入合計	1,031,695	雑役務費	振込手数料 864
		雑費	アパート備品、ふとんクリーニング等 102,466
		支出合計	261,688
次年度繰越金 770,007			

※文部科学省緊急スクールカウンセラー等派遣事業における石巻市の再委託先として活動を実施。上記は委託事業対象外収支。

(2) 心のケアーカウンセリング報告

スクールカウンセラー（臨床心理士） 古林 康江

石巻市立大街道小学校支援目標の6年目（震災当時入学してきた1年生が卒業を迎えるのを機に）を迎えた。愈々終盤に向けカウンセリングも相談終了や引き継ぎができる準備をしつつ活動することを念頭に1年であった。

大街道小学校区は被害が大きかった石巻市の中でも海岸端で、最も被害が大きく、復興も遅れて

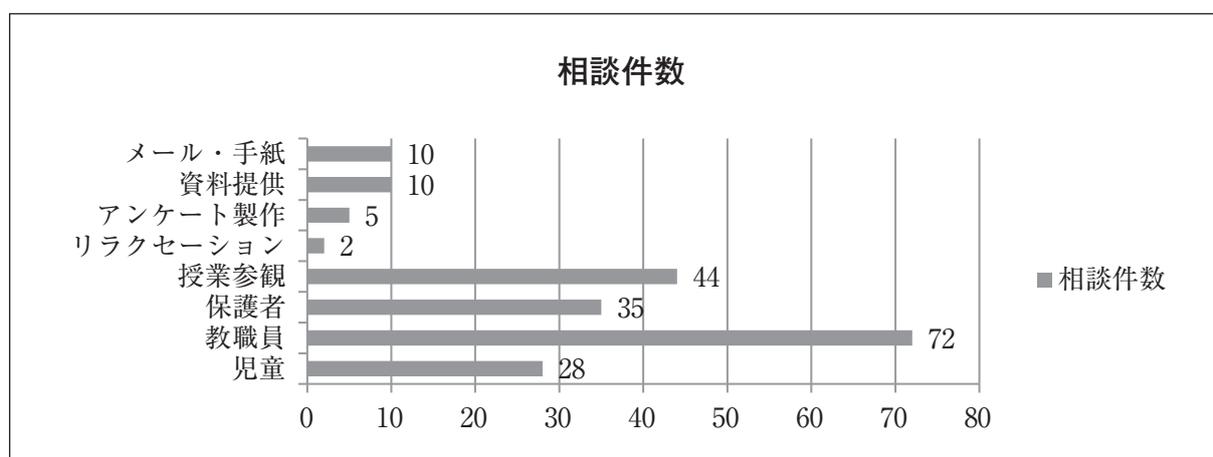
いる地域。未だ、更地のままの地域や災害当時のままの崩壊家屋も目立っており、登下校の児童たちの目には市の中心地との差が目映り、将来の夢も大きく膨らまない、心の癒えない状況も窺える。

一方、カウンセラーや学生は、親しい親類へお見舞い方々遊びに来て多くを学ばせていただいたような、癒された6年間でもあった。

平成28年度大街道小学校相談件数

(*学校訪問回数：11回 *カウンセリング日数：22日)

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
児童	2	4	2	3	3	3	3	1	1	1	5	28
教職員	6	9	9	8	3	7	8	6	3	6	7	72
保護者	3	2	4	4	12	3	3	1	1	0	2	35
授業参観	2	5	8	5	3	3	7	1	6	2	2	44
リラクセーション	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
アンケート制作	0	1	1	1	1	1	0	0	0		0	5
資料提供	0	3	2	0	0	1	0	3	1	0	0	10
メール・手紙	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	10
合計	14	25	27	22	24	18	25	11	12	11	17	206

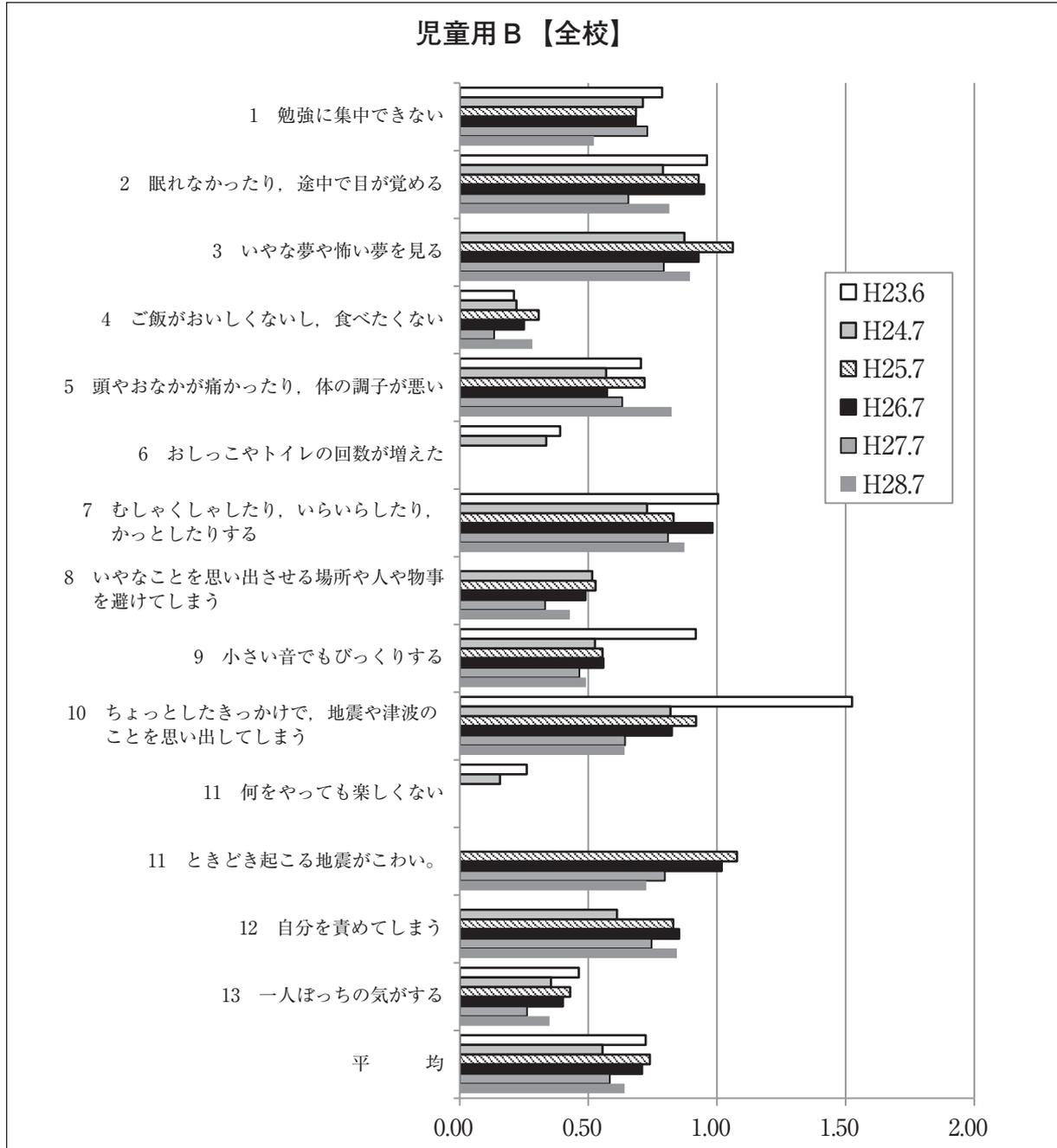


石巻市立大街道小学校6年間(平成23~28年)のアンケートの動向
 児童用B 【全校】

	H23.6	H24.7	H25.7	H26.7	H27.7	H28.7
1 勉強に集中できない	0.79	0.71	0.68	0.68	0.73	0.52
2 眠れなかったり、途中で目が覚める	0.96	0.79	0.93	0.95	0.66	0.81
3 いやな夢や怖い夢を見る		0.87	1.06	0.93	0.79	0.90
4 ご飯がおいしくないし、食べたくない	0.21	0.22	0.31	0.25	0.13	0.28
5 頭やおなかが痛かったり、体の調子が悪い	0.70	0.57	0.72	0.57	0.63	0.82
6 おしっこやトイレの回数が増えた	0.39	0.34				
7 むしゃくしゃしたり、いらいらしたり、かっとしたりする	1.00	0.73	0.83	0.98	0.81	0.87
8 いやなことを思い出させる場所や人や物事を避けてしまう		0.51	0.53	0.49	0.33	0.43
9 小さい音でもびっくりする	0.92	0.53	0.55	0.56	0.47	0.49
10 ちょっとしたきっかけで、地震や津波のことを思い出してしまう	1.53	0.82	0.92	0.82	0.64	0.64
11 何をやっても楽しくない	0.26	0.16				
12 ときどき起こる地震がこわい			1.08	1.02	0.80	0.73
13 自分を責めてしまう		0.61	0.83	0.85	0.74	0.84
14 一人ぼっちの気がする	0.46	0.35	0.43	0.40	0.26	0.35
平 均	0.72	0.55	0.74	0.71	0.58	0.64

児童数:239名(平成28年7月現在)

<採点>	
ない	0点
すこしある	1点
ある	2点
よくある	3点



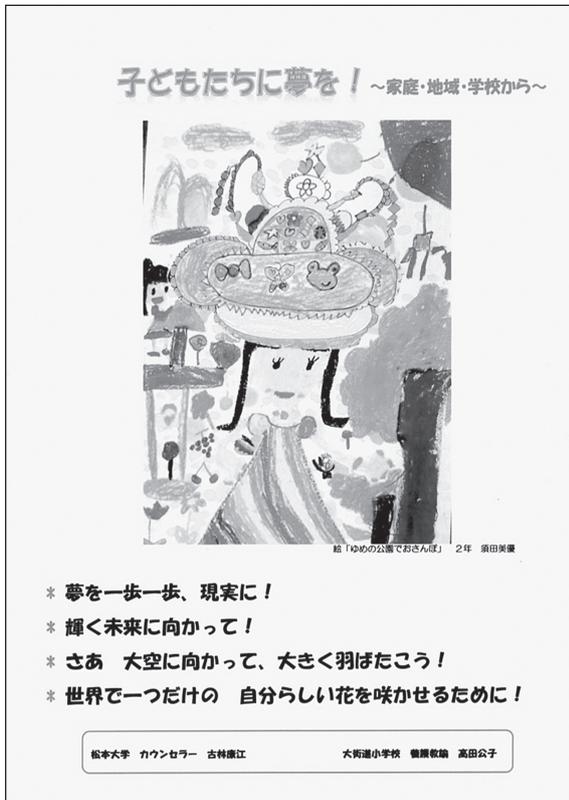
アンケート結果より

*カットオフ 18点以上 20名 (H28.7)

《6年間6回パンフレットを製作し全戸配布》

6回目のパンフレット（平成28年3月11日大街道小学校児童宅へ配布）

表面



裏面



おわりに

FMまつもと収録へ感謝：学生の司会で震災支援の6年間の思い出を収録していただき、6年間のカウンセリング活動を振り返り（前期のトラウマへの対応・中期の復興のストレスへの対応・更に終了への対応について）整理することができた。このような機会を与えていただいたことにFMまつもとスタッフの方々や、学生に深く感謝したい。

心のケアに学生と通って6年になる。今まで様々な災害現場に派遣されたが、東日本大震災の様子は、今でも信じられない光景だった。6年間のアンケート調査の結果1、2年目の震災のトラウマと3、4年後の復興のストレスや止まない余震の数々が残した心の激動はグラフに大きく表れた。

震災で多くを失い、避難所での生活・余震の数々も心身へのストレスを更に重くした。また、前へ前への復興にも振り回される大人たち。子どもたちは、復興に父母をとられ、寂しさと戸惑いで喘ぐ痛々しい姿（不登校全国1位という手段で訴えた子どもも多く出た）も見えた。

物やお金は時がたてば満たされて来る。心はそうはいかないと思う。家族、コミュニティ、支援者、全ての人々との弛まない（安全）安心・絆・表現の確保。人間本来の生き方を沢山教えてもらった、6年間の心のケアの旅～

- ①絆の木2本製作 ②もう1度絆 ③夢を（心に太陽を） ④家庭の主役は子ども（あなたは大切な存在！） ⑤チャレンジ（夢を一步一步現実に） ⑥忘れない！！ 有難う！！

～今や世界中どこで起きても不思議ではない大災害。周囲との心の絆をそして、お互いさまの心を大切に伝えていきたいと思う。